

# 東日本ユニオン よこはま

JR 東日本労働組合  
横浜地方本部  
発行者/ 松田 和秀  
編集者/ 教育・広報部

## 駅業務執行体制の再構築等について提案を受ける

11月26日、支社より「駅業務執行体制の再構築等について」提案を受けました。  
提案内容は以下のとおりです。

- 1 実施内容  
駅遠隔システムの導入  
(1)導入駅  
菊名駅、小机駅、関内駅、石川町駅  
(2)営業体制の見直し  
小机駅、関内駅、石川町駅
- 2 周知・教育  
必要な周知・教育は実施する。
- 3 実施日  
2019年4月1日

### ※ 駅遠隔システム

制御駅	被制御駅
菊名駅	小机駅 (※)
関内駅 (北口)	関内駅 (南口)
石川町駅 (元町口)	石川町駅 (中華街口)

### ※出札閉鎖 (2019年1月31日の営業終了をもって閉鎖)

箇所名	長	助役	営業	計	増減
小机駅	1	5	7→6	13→12	△1
関内駅	1	4	28→27	33→32	△1
石川町駅	1	1	16→15	18→17	△1

### 提案の説明として支社は…

効率的な業務執行体制の構築の一環として行ってきたおり、箇所の実績等を鑑みながら今回について小机駅は菊名駅が制御、関内駅・石川町駅については自駅において見るという形で見直す。これまで進めてきた実績をもとに、比較のお客さまの少ない時間帯で行う。他の箇所では初電から6時30分頃まででとしているが基準というものではない。そのあたりを参考にしながら最適な時間とする。最終的には箇所長が作業ダイヤとして掲出する形となる。その掲出をもって最終的に制御駅において遠隔操作をする時間となる。

要員減を行うことによって、例えば徹夜の日勤化とし、例えば2徹で回している箇所であれば1徹1日勤となる。駅総体で作業ダイヤの見直し・変更をかけるが、必要な時間には色々な配置を行う。基本的にこれまでと変わらない。

小机駅について現行指定席券売機が無いので、今回出札の閉鎖に伴い新型の指定席券売機を導入する。お客さま周知については時刻表・ホームページ等含めて概ね1ヶ月程度前に行う。

制御駅となる社員への教育としては、営業トレーニングセンターにて行う。1月よりStep1・2という形で勉強会を行うことを、営業トレーニングセンターと話しを進めている。不安を取り除ける整備を既に行なっており、丁寧に行っていく。

**不安・疑問点解消に向け、議論をつくり出します。**